

ニコニコ

利用者様の生活、当施設の運営方針等をお知らせする広報誌です



ボランティア

当施設の花壇や畑は、ボランティアさんの手によって様々な植物が育てられています。

ジャガイモ、枝豆、花オクラ、人参、イチゴなどが収穫できると、「利用者様に召し上がってもらおう」と職員が企画し実行します。先日は小さな玉ねぎ「ペコロス」で通所利用者様とみそ汁を作りました。リハビリ職員の見守りのもと、久しぶりに包丁を握る利用者様の楽しそうな表情に周りもニコニコ顔に。途中「油揚げを入りたい！汁にコクがでて美味しくなるわ」との利用者様のリクエストに職員が買物に走る場面もありました。また、入所フロアでは7月に音楽ボランティアが再開され、合唱を楽しむことができました。

ボランティアさんと将棋やおセロをすることを楽しみに待っている利用者様もいらっしゃいます。このように、利用者様の活力、認知機能の維持向上は、日々のボランティアさん達の活躍にも支えられています。

(ボランティア委員会)



訪問歯科診療

毎週月曜、いたや歯科クリニックの歯科医師1名と歯科衛生士数名が来設し、義歯調整・歯周病治療・抜歯等の治療や、利用者様の口腔ケア・口腔内環境の確認を行っています。また、治療だけではなく美味しく食事を召し上がられるよう、職員や利用者様に口腔ケアの指導も行っています。訪問歯科診療は申し込みいただいた方が対象となりますので、是非ご活用ください。

(看護課)



介護業務

朝、5時を回ったばかりでも早起きの方は身支度を始められます。2人の夜勤者はそろそろかな…と早起きの方々に声をかけ始めます。利用者様が次々と目を覚まし、支度を始めます。

7時、お食事サポートスタッフ、フロアサポートスタッフ、早番職員の出勤です。食堂の準備、入れ歯・タオルの用意、ゴミの収集や浴室の準備をしたり、と1日が始まります。

このあと、利用者様は8時の朝食、午前中の体操、12時の昼食、午後3時のティータイム、午後5時半からの夕食、9時の消灯、と一日を過ごされます。週2回はお風呂に入っ

たりと週単位の予定もあります。

このような、利用者様の生活を支援するのが介護課の役割です。介護課には、介護福祉士などの介護を専門とする介護職員、食事場面のサポートを行うお食事サポートスタッフ、利用者様の部屋、浴室、トイレ、食堂などの環境を整備するフロアサポートスタッフ、と3つの職種が所属しています。利用者様の毎日が快適で安全であるために、協力して業務に当たっています。

毎日の日課だけではどうしても単調になりがちな施設での生活に色どりを、とレクリエーションの企画・参加もしております。7月には敷地

内の畑でとれたジャガイモをお召し上がり頂く機会がありました。管理栄養士がジャガイモをふるまい、介護課職員は会場を案内し、皆様の感想を伺いました。「沢山食べたから夕食が入らなくなるかしら」とおっしゃりながらも多くの方がおかわりをする姿がありました。

また2階のエレベーターホール、廊下には季節ごとの手作りの飾りを掲示しています。企画している職員は時間の合間をみつけては、利用者様の傍で色紙を切ったり、貼り合わせたりしています。毎月変わる飾りを、どうぞご面会の折にもお楽しみください。
(介護課)



おかわりください！

ご利用者の皆様と一緒に楽しんで作成していきたいです。

取材を受けました！

先日、当施設が「口から食べることを大事にし、そのリハビリに積極的に取り組む施設」として、シル

バー新報の取材を受け、その内容が掲載されました。シルバー新報は30年以上の歴史をもつ週刊の介護専門業界紙です。記者からカンファレンスの様子、多職種が適切な連携をとるコツなどの質問があり、それに対して普段の様子を代わる代わる回答する賑やかな取材となりました。シルバー新報の記事を同封いたしましたので、よろしければご覧ください。



シリーズ 委員会のご紹介 苦情・サービス向上委員会

苦情・サービス向上委員会は、職員一人ひとりが接遇・コミュニケーション能力を高め、利用者様の安心と満足するサービスを提供することを目的としています。委員会では毎月1回各職種の委員が集まり、あがってきた苦情内容の報告と対策の周知・啓発を行っています。また、全職員を対象に倫理研修を毎年実施し、職員の意識や価値観の統一を図っています。利用者様をはじめご家族様にも安心してご利用いただけるようこれからも尽力してまいります。



介護老人保健施設
みんなの笑顔

☎ 03-3921-2525

✉ info@kawamitsu.or.jp

🌐 <https://www.kawamitsu.or.jp/home.php>

